

平成 25 年 5 月 28 日

統計におけるオープンデータの高度化

総務省は、政府統計のポータルサイトである e-Stat などでも広く公開している政府統計データについて、より高度な利用を可能とする取組についてまとめました。

- 総務省統計局は、政府統計の中核的機関として、人口や事業所・企業、消費など国の基幹となる重要な統計を作成しております。データ提供の面においても、e-Stat を通じ広く公開してきました。

(政府統計の総合窓口(e-Stat)) <http://www.e-stat.go.jp>

- 現在、政府全体でオープンデータへの取組を推進しているところですが、これらの取組をリードする総務省として、政府統計の情報提供のかたちを更に高度化すべく検討を行い、独立行政法人統計センターと協力し、トップランナーとして次のような取組を進めています。具体的には次の3つです。

- ① API 機能による統計データの高度利用環境の構築
- ② 統計GIS機能の強化
- ③ オンデマンドによる統計作成機能・方策の研究

- 今般、統計局所管の統計データについて、①のAPI機能の導入を6月上旬から試行運用開始します。→ 6月10日から試行運用中

更に、②の統計GIS機能強化についても、本年秋を目途に試行運用を開始する予定です。→ 今回(10月18日から)試行運用開始

統計データの利活用を促進することで、ビジネス活性化や新規事業開発などを支援してまいります。

- 統計は国家社会の情報インフラであり、今般の取組を進めていくことにより、統計のより便利で高度な利活用を実現し、社会経済の発展に貢献してまいります。

(連絡先)

【統計におけるオープンデータ政策全般】

統計局統計情報システム課

担当：松下補佐 星野係長

直通 03-5273-1007

FAX 03-3203-8358

【研究内容・試行運用関係】

(独) 統計センター 経営企画室

担当：赤谷課長代理

直通 03-5273-1206

FAX 03-5273-1290

統計におけるオープンデータの高度化

- ▶ 政府統計の中核的機関である総務省統計局は、(独)統計センターと協力し、大量・多様な統計データの提供方法を次世代化し、データの高度利用を可能とする以下の取組を実施
オープンデータ推進のトップランナーとして政府の取組を先導

1. API機能による統計データの高度利用環境の構築

2. 統計GIS機能の強化

3. オンデマンドによる統計作成機能・方策の研究

- ▶ これにより、官民における統計データ利活用の高度化を促進し、新たな付加価値を創造するサービスや革新的な事業の創出などを支援

1 API機能による統計データの高度利用環境の構築

—大量・多様な統計データの機械的処理—

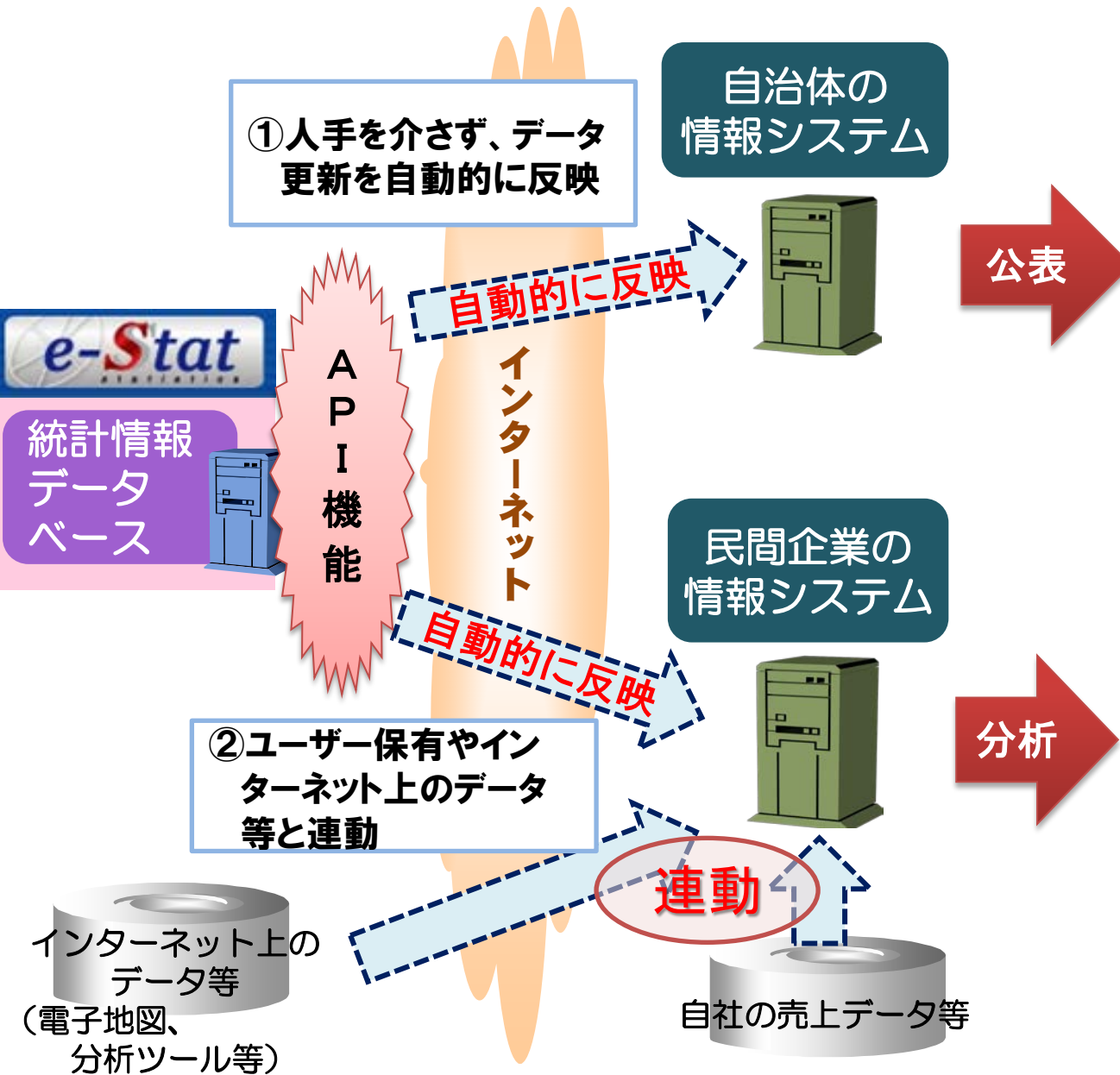
- ▶ 政府統計のポータルサイト『e-Stat』に、新たにAPI機能 (Application Programming Interface) を付加するとともに、蓄積された統計データを機械判読可能な形式に変更することで、次のようなことが可能に

- ① 利用者の情報システムにe-Statのデータを自動的に反映
- ② ユーザー保有やインターネット上のデータ等と連動させた高度な統計データ分析

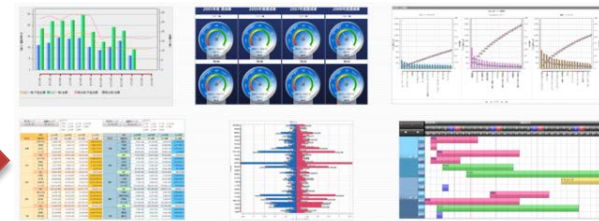


- ▶ 統計データ利用の高度化や効率化の環境が構築され、ビジネス活性化や新規事業の開発促進、行政サービス向上などに貢献
- ▶ 6月上旬からユーザー登録制で試行提供を開始予定
(統計局所管の統計データによる試行提供によって機能やシステム負荷の検証を実施)

【活用例】



e-Stat側のデータが更新されると、ユーザー側の内容も自動的に更新



政府統計を、自社のデータや電子地図、分析ツールなどとマッシュアップすることにより、時系列や地理空間情報による高度な分析が可能

2 統計GIS機能の強化

- ▶ e-Statの統計GIS機能を強化し、ユーザー保有データの取り込み分析や任意に指定したエリアにおけるデータが利用可能になるような機能を開発中

- 【活用例】**
- ①ユーザーの保有するデータを取り込んで分析する機能の追加
 - ②任意に指定したエリアにおける統計算出機能の追加



- ▶ 本年秋を目途にユーザー登録制で試行提供を開始予定
(統計局所管の統計データによる試行提供によって機能やシステム負荷の検証を実施)

3 オンデマンドによる統計作成機能・方策の研究

- ▶ 公的機関や学術研究などの利用において、利用者が調査項目を選択するだけで統計結果を自動的に出力する、新しい形の統計提供サービスを研究中

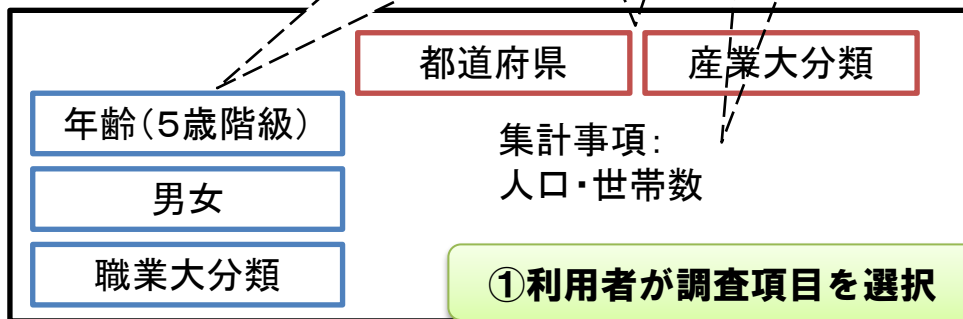


- ▶ これにより、既存の結果表にない任意の多重クロス集計が出力可能になり、学術研究を始めとする多様なニーズに対応

※実用化に向けては運営・制度面及び秘匿処理における検討課題がある。

【イメージ】

利用者が自らのニーズに合わせ
希望する項目を組合せ



年齢	北海道			東北					
	A 産業	自営業	… 下分類不 能の職業	A 産業	自営業	… 下分類不 能の職業			
総数(15歳以上)	1260195	282123	435711	278988	97288	222123	375711	279451	282910
15-19歳	656876	127523	255536	209623	532892	127523	255536	179623	124184
20-24歳	191416	31603	92010	58684	123127	1463	92010	46884	59226
25-29歳	220767	59488	100784	55346	185628	49488	90784	45346	35138
30-34歳	244693	86632	62682	95593	214907	76632	52682	85593	29784
35-39歳	602519	124590	180175	165283	444593	84590	150175	198288	168726
40-44歳	228003	22445	91360	91332	125137	12445	91360	91322	22866
45-49歳	178185	56836	37478	77731	141845	46836	27478	67731	36340
50-54歳	197131	45709	51337	127611	35709	41337	50565	69520	
55-59歳	1185020	245179	881871	178115	902184	225179	881871	315134	282836
60-64歳	592244	146415	184967	178115	479497	136415	174967	168115	73247
65-69歳	222238	91348	90982	64897	186427	91348	70982	44897	26812
70-74歳	198228	30820	63136	100098	164054	20820	53136	90098	24174
75-79歳	131777	44247	61739	43030	118016	34247	51739	33030	12761
80-84歳	631776	98764	189804	422887	88764	189804	147019	209099	
85-89歳	248761	78719	97074	24329	120122	68719	87074	14329	64639
90-94歳	170529	16800	16617	84245	97762	6900	6417	84245	72767
95-99歳	226486	23145	102213	58445	154800	13145	83213	48445	21683

②統計結果を自動的に出力

- ▶ 統計結果は、原則インターネット上で公開
- ▶ 統計局所管統計の結果は、全て公開済み
 - データベースやスプレッドシート形式など、データとして利用可能な形式
 - 報告書には掲載しきれない結果データもインターネット上で公開

- ・統計結果はe-Statにスプレッドシート形式などで掲載することが原則(※)
※統計調査等業務の業務・システム最適化計画(平成18年3月 各府省CIO連絡会議決定)
- ・一部府省では、PDFなどユーザーが自由に編集・加工できない形式での公開にとどまる統計もある